

ICT 技術を活用した川内川水防災河川学習 プログラムの試行授業を行います！

国土交通省では、水害をはじめとした自然災害に対して、防災・減災の取組みの更なる充実に取り組んでいます。その取組みの一環として、2012年より関係機関とともに学校教育の中で体系的に防災教育を行える防災学習プログラムの開発を行い、地域防災力の核となる人材の育成に努めてきました。

今回の取組みは、これまでの防災学習プログラムを近年の自然災害の頻発化・激甚化、ならびに、令和の日本型学校教育への対応を踏まえ、新たな学習プログラムへとアップデートさせるものです。そのため、具体的には、新しい資料・データの活用、文部科学省の提唱したGIGAスクール構想に伴った教育ICT環境の実現に向け、「ICT技術を活用した川内川水防災河川学習プログラム」の試行授業を行います。

日 時： 令和6年2月28日（水）14：15～15：00

場 所： 薩摩川内市立育英小学校 5年1組（鹿児島県薩摩川内市中郷3丁目147）

内 容： ①ICT技術（ロイロノート）を活用した試行授業（社会科における防災授業）
②学習内容：風水害を防ぐために、どのような取組みが行われているか

※ロイロノートとは

児童が考えるのを助け、その考えを人に伝えることができるICTを用いた学習ツールのこと

なお、このプログラム開発にあたっては、学校現場・防災行政機関・研究機関・民間が連携し「川内川水防災河川学習プログラム検討会」を開催し、今後複数回の検討会・試行授業を経て年内に完成を目指すものとしています。

また、この取組みには、以下の機関が連携してプログラム開発を行います。

【育英小学校・可愛小学校・川内小学校・薩摩川内市教育委員会・薩摩川内市防災安全課・
鹿児島市教育委員会学校ICT推進センター・鹿児島大学教育学部・(株)LoiLo・
川内川河川事務所（事務局）】

・取材希望の報道機関は、事前登録が必要です。別紙1「事前申込書」を提出ください。

<問合せ先:事務局>

川内川河川事務所 TEL 0996-22-3271(代表)

技術副所長 山村 昭一郎 (内線 205)

流域治水課長 永谷 恵一 (内線 351)

専門調査官 辛木 剛 (内線 356)

「ICT 技術を活用した川内川水防災河川学習プログラム試行授業」取材事前登録

『ICT 技術を活用した川内川水防災河川学習プログラム』の試行授業の取材を希望される報道機関におかれましては、以下「事前登録書」を提出頂くようお願いいたします。

事前登録受付: 令和6年2月26日(月)17:00まで

【取材に関する留意事項】

- ① テレビカメラ等による撮影は、授業の妨げにならないよう行ってください。
 - ② 児童への取材は、事前に学校関係者の承諾をとった上で行ってください。
 - ③ その他、取材にあたっては、係員の指示に従ってください。
-

事前登録書

「ICT 技術を活用した川内川水防災河川学習プログラム試行授業」の取材を希望しますので、以下のとおり登録します。

1. 報道機関名 _____

2. 登録者情報

氏名(代表者) _____

連絡先(TEL) _____

人数(代表者含む) _____

【連絡・送付先】

川内川河川事務所 流域治水課 内山

TEL 0996-22-3271(代)

FAX 0996-22-3808

提出先 : uchiyama-c8910@mlit.go.jp